科目名：病態と治療論Ⅰ	必修	1単位(45時間)
(Internal Medicine Ⅰ)		

履修年次/時期：1年次 後期　　授業形態：講義

主担当教員：棚橋 泰之

主担当教員詳細：実務経験 看護師13年：実務経験より、看護師に必要な病態や治療に関する知識が獲得できるように授業を行う。

担当教員名：棚橋泰之，簑島啓子

学修目的	健康から疾病を経て回復に至る過程や疾病による身体内部の変化について理解する。 主要な疾患(膠原病・アレルギー疾患、感染症)の特性、内科的治療法について学び、看護に必要な観察、アセスメントに活かす思考を育てる。 関連するCP：CP2,CP3　　科目No. KSI-118		
この科目が目的としているDP	1. 医療専門職としての倫理観を有する。	(1)生命の尊厳を基盤とし、医療における倫理観を有する。	○
		(2)医療専門職として礼節を重んじ品格を備える。	○
	2. 医療専門職として健康問題の発見と課題に取り組む能力を有する。	(1)教養と考える力を身につけ、主体的に課題解決に取り組む能力を有する。	○
		(2)専門的知識や技術を修得し、人びとの健康に寄与できる能力を有する。	◎
		(3)社会の動向に関心をもち、学び続ける力を有する。	○
	3. 健康支援を通し、全身の健康を守る看護実践能力を有する。	(1)多様な価値観を持った人びとを理解し、人間関係を築く能力を有する。	－
		(2)優しさに溢れる看護専門職として地域社会に貢献する能力を有する。	－
		(3)看護専門職としての役割と責任を自覚し、多職種と協働できる能力を有する。	○
	◎：この講義・演習・実習と最も関連があるDP ○：この講義・演習・実習と関連があるDP		
到達目標	1. 疾病の成立と疾病からの回復過程について理解できる。 2. 疾病による内部環境の変化について理解できる。 3. 疾病に対する予防・診断・治療の過程が理解できる。 4. 主要な膠原病・アレルギー・感染症の特性(症状、徴候、治療関連要因)が理解できる。 5. 画像診断や放射線治療の概要(目的・方法・有害事象)を理解できる。		
授業概要	疾患の原因/症状/診断/検査/治療を学ぶ。内科的治療総論/感染症/アレルギー・膠原病疾患を学ぶ。臨床判断能力を大切にした観察、アセスメント、看護に活かせるよう思考の連続性を意識して学ぶ。		
評価方法	後期定期試験100% 試験に対するフィードバックは掲示にて行う。		
予習・復習時間	【予習】1.9時間 【復習】1.9時間		
教科書	系統看護学講座 成人看護学(11)アレルギー 膠原病 感染症 医学書院 系統看護学講座 基礎看護学(4)臨床看護学総論 医学書院		
参考書	必要時、紹介する		
ｵﾌｨｽｱﾜｰ連絡先	不在時はメールで連絡をお願いします。 棚橋泰之：3号館3階 tanahashi@kdu.ac.jp		

実施回	第1回	実施日	2026/09/07 (月)	時限	3	班	
授業計画	健康・病気・医学の体系、病気の原因 ①健康について理解できる。 ②病気について理解できる。 ③病気の分類について理解できる。 ④疾病を引き起こす内的・外的要因が理解できる。	予習	教科書の当該範囲を読んで臨む。				
		復習	教科書該当ページを読み、理解を深める。				
		キーワード	健康、病気、病気の分類疾病を引き起こす内的・外的要因				
授業形態	講義	担当	棚橋				

実施回	第2回	実施日	2026/09/14 (月)	時限	3	班	
授業計画	疾病による身体の変化 ①基本的な病変について理解できる。	予習	教科書の当該範囲を読んで臨む。				
		復習	教科書該当ページを読み、授業内容を整理し理解を深める。				
		キーワード	萎縮、変性、壊死、創傷とその治癒、再生と修復、肥大と過形成、循環障害、炎症・壊疽、免疫異常、代謝障害				
授業形態	講義	担当	棚橋				

実施回	第3回	実施日	2026/09/30 (水)	時限	4	班	
授業計画	疾病に対する診断・治療・予防の過程 ①疾病の診断過程について理解できる。 ②疾病の治療方法について理解できる。 ③疾病の予防について理解できる。	予習	教科書の当該範囲を読んで臨む。				
		復習	教科書該当ページを読み、授業内容を整理し理解を深める。				
		キーワード	診断過程、治療法、病気の予防				
授業形態	講義	担当	棚橋				

実施回	第4回	実施日	2026/10/07 (水)	時限	4	班	
授業計画	アレルギー疾患の特性(病態、症状、診断、治療) ①アレルギー疾患の特性が理解できる。 ・アレルギー性鼻炎 ・蕁麻疹 ・接触性皮膚炎	予習	教科書の当該範囲を読んで臨む。				
		復習	教科書該当ページを読み、授業内容を整理し理解を深める。				
		キーワード	アレルギー、アレルギー性鼻炎、蕁麻疹、接触性皮膚炎薬物療法、減感作療法				
授業形態	講義	担当	棚橋				

実施回	第5回	実施日	2026/10/14 (水)	時限	4	班	
授業計画	膠原病の特性(病態、症状、診断、治療) ①膠原病の特性が理解できる。 ・全身性エリテマトーデス ・関節リウマチ ・シェーングレーン症候群	予習	教科書の当該範囲を読んで臨む。				
		復習	教科書該当ページを読み、授業内容を整理し理解を深める。				
		キーワード	全身性エリテマトーデス、関節リウマチ、シェーングレーン症候群、薬物療法、リハビリテーション、対症療法				
授業形態	講義	担当	棚橋				

実施回	第6回	実施日	2026/10/28 (水)	時限	4	班	
授業計画	感染症とは ・多剤耐性菌と院内感染 ・感染症患者の特徴	予習	教科書の当該範囲を読んで臨む。				
		復習	教科書該当ページを読み、授業内容を整理し理解を深める。				
		キーワード	多剤耐性菌、院内感染、患者の特徴				
授業形態	講義	担当	伊藤				

実施回	第7回	実施日	2026/11/04 (水)	時限	4	班	
授業計画	感染症の特性1(病態、症状、診断、治療) ①感染症の特性が理解できる。 ・感染症の概要 ・ヒト免疫不全ウイルス感染症 ・新興・再興感染症	予習	教科書の当該範囲を読んで臨む。				
		復習	教科書該当ページを読み、授業内容を整理し理解を深める。				

		キーワード	ヒト免疫不全ウイルス感染症、新興感染症、再興感染症、薬物療法
授業形態	講義	担当	伊藤

実 施 回	第8回	実 施 日	2026/11/11 (水)	時限	4	班	
授業計画	感染症の特性2(病態、症状、診断、治療) ①感染症の特性が理解できる。 ・市中感染と医療関連感染	予　習	教科書の当該範囲を読んで臨む。				
		復　習	教科書該当ページを読み、授業内容を整理し理解を深める。				
		キーワード	CAUTI,CRBSI、VAP、SSI				
授業形態	講義	担当	伊藤				